

J E N E S Y S 2 . 0

歴史・伝統・文化青少年交流第6陣

(インドネシア人学生による日本語劇団「劇団 en 塾」)

1. プログラム概要

本事業は「JENESYS2.0」の一環として、クール・ジャパンを含め、わが国の強みや魅力、日本人の価値観への理解促進を目指し、インドネシアより歴史・文化遺産・伝統文化に関心を有する大学生訪日団 60 名が来日し、4 月 2 日から 4 月 10 日までの 8 泊 9 日の日程でプログラムを行いました。

2. 参加国・人数

インドネシア 60 名

3. 訪問地

東京都、福島県、熊本県

4. 目的

- 1) 日本の歴史・文化遺産・伝統文化に興味・関心を有するアジア諸国の青少年が、クール・ジャパンを含め、我が国の強みや魅力等の日本ブランド、日本人の価値観への理解を深め、帰国後、日本の魅力について積極的に発信する。
- 2) アジア諸国と日本の青少年の相互理解と交流をはかり、将来の礎を築く。
- 3) 日本とアジア諸国の関係を深め、親日家を育てる。
- 4) 日本国内の地方の国際化のため、グローバル人材としての青少年の育成をはかる。

5. 日程

4月2日（水）

成田国際空港から入国、来日時オリエンテーション

4月3日（木）

東京公演準備

4月4日（金）

東京公演（四谷区民ホール）

4月5日（土）

熊本へ移動、熊本公演準備

4月6日（日）

熊本公演（熊本県立劇場）

4月7日（月）

熊本城視察、福島へ移動

4月8日（火）

福島大学における大学生との交流、東京へ移動

4月9日（水）

劇団四季芸術センター視察、報告会（訪日成果・帰国後活動計画発表）

4月10日（木）

成田国際空港から出国

6. 写真

6-1. オリエンテーション

	
4/2 オリエンテーション（東京都）	4/2 オリエンテーション（東京都）
Orientation (Tokyo)	Orientation (Tokyo)

6-2. 都内・地方プログラム

	
4/3 東京公演準備（東京都）	4/4 東京公演準備（東京都）
Preparation for Performance in Tokyo (Tokyo)	Preparation for Performance in Tokyo (Tokyo)
	
4/4 四谷区民ホール公演（東京都）	4/4 四谷区民ホール公演（東京都）
Performance at Yotsuya Kumin Hall (Tokyo)	Performance at Yotsuya Kumin Hall (Tokyo)

	
4/5 熊本公演準備（熊本市）	4/6 熊本県立劇場公演（熊本市）
Preparation for Performance in Kumamoto (Kumamoto City)	Performance at Kumamoto Prefectural Theater (Kumamoto City)
	
4/6 熊本県立劇場公演（熊本市）	4/6 熊本県立劇場公演（熊本市）
Performance at Kumamoto Prefectural Theater (Kumamoto City)	Performance at Kumamoto Prefectural Theater (Kumamoto City)
	
4/7 歴史・伝統文化：熊本城（熊本市）	4/8 学校交流：福島大学（福島市）
Historical and Traditional Culture : Kumamoto Castle (Kumamoto City)	School Exchange : Fukushima University (Fukushima City)

	
4/8 学校交流：福島大学(福島市) School Exchange : Fukushima University (Fukushima City)	4/8 学校交流：福島大学(福島市) School Exchange : Fukushima University (Fukushima City)
	
4/9 歴史・伝統文化：四季芸術センター (あざみ野市) Historical and Traditional Culture: Shiki Theatre Company (Azamino City)	4/9 歴史・伝統文化：四季芸術センター (あざみ野市) Historical and Traditional Culture: Shiki Theatre Company (Azamino City)
	
4/9 歴史・伝統文化：四季芸術センター (あざみ野市) Historical and Traditional Culture: Shiki Theatre Company (Azamino City)	4/9 歴史・伝統文化：四季芸術センター (あざみ野市) Historical and Traditional Culture: Shiki Theatre Company (Azamino City)



4/9 ワークショップ（東京都）

Workshop (Tokyo)



4/9 ワークショップ（東京都）

Workshop (Tokyo)

6-3. 報告会



4/9 報告会（東京都）

Reporting Session (Tokyo)



4/9 修了証授与（東京都）

Presentation of Certificate (Tokyo)

7. 参加者の感想（参加者の感想文の抜粋）

◆今回の訪問を通じて、もっとも印象に残ったこと、また帰国後伝えていきたいこと

・日本で過ごした印象は非常に良かったです。来日前から日本に対する期待は高かったのですが、実際に来てみると期待以上に良いものでした。私にとって最も印象に残っているのは科学技術の進歩、ビジネスとサービスです。未来の世界に住んでいるかのように、私の国よりはるかに進んでいる技術の進歩を実感しました。日本には一つの分野で多種類の企業があり、顧客に対して最良のサービスを提供するためお互いに競いあっています。その結果、企業それぞれが異なった特色を持っているのだと思います。同様に、訪問したそれぞれの県でもより多くの観光客を惹きつけようと地元の付加価値を高めるべく努力をしていました。どこでも素晴らしく迅速で、魅力あるサービスを提供しています。私は日本で多くの新しい発見がありましたが、全てに共通していることは一番良いものを提供しようという姿勢だと思いました。

・私は日本について広めたいことがたくさんあります。日本は安全な国です。私はトイレに入った後バッグを持って出るのを忘れてしまい、バッグの中にはパスポート、お金の入った財布、ID カード、携帯電話が入っていたのでパニックになってしまいました。しかし案内所に行くと私のバッグはそこにちゃんと届けられており、私が書類に記入するとすぐ案内所の係の方がバッグを渡してくれました。どこにでもある自動販売機では、飲み物、食べ物、煙草、おもちゃなど色々なものを売っています。また、日本人はゴミを捨てる際に分別に非常に気を使っていて、どこも極めてきれいです。トイレには自動センサーを使用している所が多くあり、日本のセキュリティレベルはトイレの中でさえ非常に高いと感じました。インドネシアでは便器の中にティッシュを捨てる事はできませんが日本ではその逆ですし、トイレを利用するお母さんのために安全な赤ちゃん用のイスまであります。そして、一番印象に残っていることは日本人が非常に規律正しいことでした。

・日本を訪問して最も印象的だったのは、トイレや公共施設、道路の美化が徹底されているところであり、とにかく何処でも清潔で綺麗な事です。また、日本人の仕事に対する姿勢、態度にも好印象を持ちました。平常心でプロとしての高い職業意識を保ちつつ、慌てずに慎重にきばきと作業を行い、何事にも高い意欲で取り組む国民性や、時間はお金と同じように価値があり、無駄にしないといった姿勢が感じられました。また、日本人は時間管理がとても上手で適度に休憩や気分転換をすることで仕事に集中して頑張れることも学びました。このような勤勉さによって日本は現在の繁栄を築いたのだと感じました。2011年に発生した東日本大震災により深い悲しみがもたらされましたが、その後の復旧復興の進展には目を見張るものがありました。

・帰国後は日本の生活様式やファッションに敏感な若者について広く伝えていきたいです。ユニークなファッションに身を包んだ若者がどこでも目に付きました。トイレ、ごみ箱、公共施設にも目を見張るものがありました。トイレには先端技術が駆使されていますし、ごみ箱は種類ごとに分別されていて、清潔できれいな街並みの保持に役立っています。日本の歴史や観光地についてもインドネシアの家族・友人達に広めていきたいと思います。

以上